

PPG HI-TEMP™ 808

PPG HI-TEMP 808

説明

水性のアクリル断熱塗料

特長

- 100%の密着性を持ち、149°C (300°F) までの金属に塗装可能な低透過性シームレス複合断熱材
- 人員保護材料としての使用に優れている - 火傷及び報告義務のある事故によって発生した、損失時間を減少させる。
- 177°C (350°F) までの加工装置や配管のための、従来型被覆材及び外被に対する経済的代案を提供する。
- エネルギー需要の削減
- 加工の安定性を高める
- 従来の断熱材に比べて工事時間の短縮
- 切断、タッピング、ハンガーの特別な加工は必要ありません。
- 断熱材下の腐食防止 (CUI)
- 多くの被塗面に塗装可能
- 不燃性。Class A Fired Rated
- 可使時間なし。一液及び水性
- 機械的損傷を受けても修復が簡単
- 有害な塩化物及び毒物を含まない
- 連続塗装は断熱能力を高める

色相及び光沢

- ホワイト、グレー
- フラット (ツヤ消し)

20°C (68°F) での基礎データ

製品データ	
構成	1液性
固形分 (容量)	78 ± 2%
VOC (供給時)	最大 12.1 g/l (約 0.1 lb/gal)
耐温度性	To 350°F 177°C)
推奨膜厚	15.0 - 20.0 mils (375 - 500 µm) 塗装仕様による
理論塗布量	63 ft ² /US gal - 20.0 mils (1.6 m ² /l - 500 µm)
Dry to overcoat	4.5 時間
貯蔵安定期間	18 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- コーティング性能は、一般的に表面処理の度合いに比例。すべての表面は乾燥していて、油、グリース、その他の表面異物がないことが必須



PPG HI-TEMP™ 808

PPG HI-TEMP 808

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の表面温度は 60 °F 以上でなければなりません、環境温度はそれ以下であること。
- 表面温度は露点より少なくとも 5°F (3°C) 高いこと。
- 相対湿度は85%以下であり、表面は目に見える水分が付着していないこと。
- 鋼板は HT 808 塗料を行う前に推奨される下塗りが必要
- 鋼板表面は指定プライマーの推奨プロファイルを達成する前に SSPC SP-6 及びそれ以上のアブレイシブブラストが必要
- 200°F 未満で働く鋼板構造、SSPC SP-3 それぞれの電動工具クリーニングが好ましい。
- 非鉄金属、ステンレス鋼板、新しい亜鉛メッキ鋼板は SSPC SP-16 の要件に従ってブラッシュブラストする必要がある。少なくとも12ヶ月間屋外で風雨に曝されている亜鉛メッキの場合は SSPC SP-1 の基準に従って溶剤拭き取りの後、エポキシプライマーの下塗りが必要

高温被塗面に対する塗装

- 塗装については、PPGテクニカルサービスにお問い合わせください。

塗装装置

- HT 808 はエアレススプレーまたは特殊な小型塗装スプレーが適用される。小型塗装スプレーに関してはPPGにお問い合わせください。

塗装システム

- 認可された下塗り塗料は Amercoat 5105、Amerlock 400、Hi-Temp 222 G、Sigmatherm 230
- その他、認可された下塗り塗料についてはPPGにお問い合わせください。
- HT 808 膜厚に関する推奨事項は、下記の表を参照ください。
- Durethane DTM をトップコートとして適用することができます。

推奨膜厚

断熱及び人員保護		
使用温度	推奨膜厚	塗装回数
275°F (140°C)	1000 µm (40.0 mils)	3
300°F (150°C)	1523 µm (60.0 mils)	4
325°F (160°C)	2032 µm (80.0 mils)	5
350°F (180°C)	3048 µm (120.0 mils)	7

注意点:

- 使用温度に対して推奨フィルム膜厚を達成するため、多重塗装が適用される。最低でも40ミルを推奨。
- 製品の変化を防ぐため、5-10 ミルの初期タックコートをスプレーします。
- 1コートあたりの通常膜厚は 20-24 ウェットミル
- 寒い天候では、複数の薄いコート(10-12 mils) を塗装する。

PPG HI-TEMP™ 808

PPG HI-TEMP 808

使用上の注意

- 涼しい乾燥した場所に製品を保管し、凍結しないようにしてください。使用する約8時間前にはバケツを上下に回転させて、混合しやすいように製品を柔らかくさせておく。
- 容器の両側を足で挟み、混合中の回転を防ぐこと。両面ドリルモーター1/2 とシートロックマッドミキシングパドル1/2を使用し完全に混ぜる(ブレードスタイル)。事前処理で混合したときバケツの内壁からプラスチックがはみ出したり、塗料が汚染されるので逆さまにすることか(通常の室温で5分以上)は製品に悪影響を及ぼす可能性があることに注意してください。
- すべての製品は使用前に20-30ガロンの水道水で洗い流してください。
- オーバースプレーの対象となるすべての場所ではマスクとジャケットを着用すること。

注意点: 上塗り塗料は、湛水が予想される構造物に指定する。

エアレススプレー塗装

- 3/8
または大きな液量ホースの1/4、最大3フィートを使用。50フィートを超える長さの場合は1/2液量ホースの使用を強く推奨します。
- ホースは通常、できるだけ短くすること。
- ピストルとポンプ吸引フィルターを取り外すこと。

推奨シンナー

- シンナー添加不要

チップサイズ

0.48 - 0.64 mm (約 0.019 - 0.025 in)

2次圧

3000 - 3500 p.s.i. (約 207 - 242 bar; 20.7 - 24.1 MPa)

注意点: 0.017 のチップは複雑な場所や小さな部分に対し、しっかりとした噴霧が可能。

刷毛/ローラー塗装

- ローラー塗装は推奨しない
- 小さな損傷や露出部分及びランダムな小さな穴またはその上はブラッシュされる。大きな場所はスプレーによって修復される。

洗浄用シンナー

- 水道水

注意点: 清水の使用後は早急に洗浄すること。洗浄剤を連邦及び地域の環境規制に準じて廃棄すること。

PPG HI-TEMP™ 808

PPG HI-TEMP 808

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
40.0 mils (1000 µm)	31 ft ² /US gal (0.8 m ² /l)
80.0 mils (2000 µm)	16 ft ² /US gal (0.4 m ² /l)
120.0 mils (3000 µm)	11 ft ² /US gal (0.3 m ² /l)

注意点: 高湿度条件下では膜厚形成の特性に悪影響を与える

DFT ベース 20 mils までの塗装インターバル (相対湿度範囲)					
重ね塗り塗料	インターバル	10°C (50°F)	15°C (59°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)
30% RHまで (同塗料)	最短	8 時間	6 時間	4 時間	1.5 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限
31-50% RH (同塗料)	最短	10 時間	8 時間	4.5 時間	2 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限
51-70% RH (同塗料)	最短	12 時間	10 時間	6 時間	2.5 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限
30% RH まで (トップコート推奨)	最短	3 日	60 時間	42 時間	20 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限
31-50% RH (トップコート推奨)	最短	3.5 日	3 日	48 時間	25 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限
51-70% RH (トップコート推奨)	最短	4 日	3.5 日	60 時間	30 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限

安全予防策

- この製品はこのデータシート及び製品安全データシート (SDS) の情報に従って専門の塗装業者によってのみ使用されます。この製品を使用する前に該当するSDSをご参照ください。
この製品の使用及び塗装は関連するフェデラル、ステート、健康、安全、環境規制、又は現地、地域及び国際規制の順守、安全塗装作業の実行、及びSSPC PA 1、“Shop, Field and Maintenance Painting of Steel”の推奨事項に従って実行して下さい。

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。
しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。



PPG HI-TEMP™ 808

PPG HI-TEMP 808

参照

• 換算表	INFORMATION SHEET	1410
• プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様基準に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これは PPG による唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPG に対して書面で行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPG に通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPG が信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

